

横浜こぶしの会 12月低山 三浦アルプス山行報告書 2015年12月15日提出（提出者：H）

山名・山域	三浦アルプス 仙元山から南尾根を乳頭山へ
山行目的	12月低山として温暖な地元の山を歩く
山行期間	12月12日（土）日帰り
参加者	7名

ルート、コースタイム

新逗子駅 9:00 - (バス7分) - 風早橋 - 仙元山ハイキングコース入口 9:18 - 仙元山 9:32 - (南尾根) -
- (観音塚) - 大桜 11:30 - 大鉄塔下広場 11:55 - (ランチ休憩) 12:40 - 乳頭山 12:59 - (二子山遊歩道)
- (馬頭観音) - 沼間小学校裏登山口 14:16 - JR 東逗子駅 14:21 (全行程5時間3分 歩行4時間18分)

山行記録 (記録性を重視し、天候、コースの状況・特徴、注意点、必要になった用具など)

○ほぼ定刻に新逗子駅バス停から乗車、風早橋を目指す。風早橋バス停下車5分で仙元山ハイキングコースの入口に到着。ここで思わぬ方の出迎えを受ける。「Sさんと愛犬二匹」が我々を待っていてくれた。久しぶりに会うことができ、パーティ各位大いに盛り上がる。会話が弾んで仙元山まで一緒に散歩した。年が変われば「山行復帰」とのこと。朝から良い話が聞けた。

○仙元山を後に南尾根に入り250段の階段を頑張って上部の縦走路に入る。下り気味に右へルートを取り、小さなコブを登り降りしながら観音塚を目指す。前日に気圧の谷が通過した影響で枯葉の下が濡れて滑りやすく足をすくわれる。時々「悲鳴があがる」。大木のペンキマークに従って主脈を外さぬ様左方に向かうと道は藪っぽくなり、益々足元が見えづらくなる。ほぼ2時間の縦走路歩きの後、小さなピークを越えると大桜のポイントに着く。水分を補給して先を目指すと25分で送電線の大鉄塔に到着。鉄塔基部のコンクリート部が小広い広場になっており、ここでランチ休憩とする。陽当たりが良く暖かいところでゆっくりと昼食を摂る。

○大鉄塔のポイントから先の縦走路は整備されておりガヤガヤと話しながら乳頭山を目指す。乳頭山は田浦方面のみ樹林が切れており、眼下に長浦湾の自衛隊基地や街並みが一望できる。暫し遠望を楽しんで下降路に入る。頂上直下を急下降し、二子山方面にルートを取ると道は遊歩道っぽくなり、緩やかに下降していく。時折「泥岩の一枚岩」が濡れて滑り、気味が悪い。馬頭観音で手を合わせ、住宅地の上の尾根道を行くと民家の裏に出る。コンクリートの階段の先に沼間小学校のグラウンドが見える。ここが沼間の登山口だ。街中を東逗子駅に向かう。ほぼ予定どおり14:21に東逗子駅に到着。

○14:41の横須賀線上りで移動し、新逗子駅近くの居酒屋で反省会の後、京急各駅で流れ解散とした。やや風があったものの、陽当たりの良い穏やかなハイキング日和で充実した休日を過ごせた。パーティの皆さんお疲れ様。聞けば「三浦アルプスは様々なコース取りでハイキングが計画できる」とのこと。軟弱と言われようが、寒い季節は朝ゆっくりの安近暖は捨てがたい。一月、二月についてもスケジュールと天候と相談のうえ出来れば三浦半島ハイキングシリーズ第二弾、第三弾を企画したい。

以上

